

令和2年千代田区議会第2回定例会

# 公明党議員団ニュース

調査なくして発言無しとは公明党の伝統です。定例会ごと議員団として行った質問や成果などをニュースとして発行しています！皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています！

## 新型コロナから区民の命と生活を守れ！



6/8 公明党議員団を代表して質問  
米田かずや

**問** ①感染拡大防止と経済活動の両立を図るためより一層警戒感を持って「新しい生活様式」を徹底することが必要。どう行うのか。②コロナ禍の経済活動自

## 老朽化マンションの建替えへ区の支援と関与を！



6/8 区内の分譲マンションのマップを提示して  
大串ひろやす

**問** 老朽化マンションの建替えは大きな課題となっている。区は実態を早急に把握すべきだ。住民の命に関わるからだ。そこで、①19

81年以前に建てられた旧耐震のマンションを「要支援マンション」として指定し、管理状況などを届けてもらい把握できるようにしてはどうか。必要な支援を的確に行うためである。②私有財産であるマンションへの公的関与のあり方は、義務化や強制力を伴う関与は慎重かつ最小限であるべき。そこで、要除却の認定をうけたマンションに限って、区として調査、指導、勧告、公表ができるよう条例の制定も含め仕組みを作ることを提案する。

**答** 〈区長、担当部長の答弁(抜粋)〉

①コロナ危機がもたらす変化を前向きに捉え「新しい生活様式」を定着させることが感染症に強い社会を構築する。②緊急的に家賃等の支払い資金が必要な方へは区の応急資金等で対応する。③加配教員の活用等必要に応じ人員確保の方法を検討。④教員が個別に学習状況を確認する等サポートを行う。⑤今年度は1人1台端末、次年度は高速通信環境の整備を予定。⑥助成は実施自治体を参考に慎重に検討する。



**答** 〈環境まちづくり部長答弁(抜粋)〉

①今年度施行となった都の条例により、1983年以前に建築されたマンションの管理組合は、区に管理状況を届ける義務ができた。耐震化助成制度や建て替えへの支援制度について丁寧に説明していく。②現行法では建て替え事業への誘導はできない。このため、建て替えを支援していく。



◆ 他の質問項目は

**問** コロナ禍で自転車利用が増えているが自転車保険の加入を促進してはどうか！

**問** 自転車道の整備と交通ルールの徹底を！



録画映像

◆ 他の質問項目は

**問** 住宅政策と都市計画が連携したマンション再生方針と再生のための諸制度をセットとして示せ！

**問** マンションの再生を住宅政策のもう一つの柱とすべく区の住宅基本条例の改正を提案する！



録画映像

# 区民の皆様と力を合わせて 大好きな千代田をつくっていきます

百条調査権の委任の賛否  
に公明党議員団はなぜ  
加わらなかったのか

おたふくかぜワクチンの2回目と  
ロタウイルスワクチンの接種が  
全額補助となりました！

気候非常事態宣言に関する決議  
を全議員が提出者となり  
可決いたしました！

- ①百条調査権の行使は慎重であるべき  
②石川区長自らが説明責任を果たすべき  
③今は、新型コロナ対策に集中すべき



5/26 健康推進課長よりから説明を受ける  
左から課長、大串ひろやす、米田かずや



提出者を代表して提案理由の説明をする  
米田かずや

本年3月11日の本会議にて百条調査権を企画総務委員会へ委任する議案に、私たち公明党議員団は議場を退出し賛否に加わりませんでした。その理由は上記の3点です。

百条調査権の行使はなぜ慎重であらねばならないのか、「議員必携」に明確に書かれています。「強制力を伴う強力な権限であることからその発動に当たっては、政争の具に供したり、個人的秘密に及んだり、個人攻撃の手段に利用されたりすることがないように慎重を期すべきである。運用に当たっては、①議員個人の特権ではなく、議会の権限であること。②この権限を発動するに当たっては、特別の強権発動であるから、質疑、質問、資料の要求、検査権、監査請求の行使等の手段を十分に尽くした上で判断すべきであること。③個人の基本的な人権やプライバシーの属する事項については、特段の慎重な配慮をすること。④議会の調査権は、犯罪捜査や検察機関の捜査とは異質のものであることを十分留意すること」と。(下線は大串)



千代田区は4月から子どもの命と健康を守るため、おたふくかぜワクチンの2回目接種とロタウイルスワクチン接種費用の全額助成を開始しました。おたふくかぜワクチンは、1回のみ助成でしたが2回目も対象となりました。また、ロタウイルスワクチンは現在2種類ありますが両方とも無償で受けられるようになりました！昨年6月、「乳幼児のワクチン接種費の負担が重い。公費助成を拡充してほしい」との相談を受け、公明党議員団として石川区長にロタウイルスワクチンやおたふくかぜワクチンまた混合ワクチンなどへの公費助成を内容とする緊急要望を行いました。この度の実現もご相談いただいた皆様のお陰です。ありがとうございました！



区は新型コロナ対策として約26億の補正予算を第二回定例会にて提案しました。一定の評価はしますが、まだまだ不十分ではなかったのか。コロナの影響で生活や事業の継続が困難との区民の切実な声に応え

千代田区議会は「気候非常事態宣言に関する決議」を全議員が提出者となって行いました！内容は、国内外の多くの自治体が2050年までにCO2の実質排出量をゼロを表明していることに呼応し、千代田区として気候非常事態を宣言し、以下5項目の取り組みを行うよう求めたものです。①気候変動の危機的状況にすでに直面していることを区民に周知すること。②2050年度を目標年度とした「ゼロエミッション千代田」を推進すること。③緑や水辺を活用したエネルギー消費が少ないまちづくりを推進すること。④気候変動の「緩和」と「適応」の推進策を立案、実施すること。⑤各行政機関・関係諸団体等と連携した取り組みを区民とともに広げること。以上となります。朗報！



なくてはならないからです。そこで、予算委員会では公明党議員団として「区独自の給付金や中小企業・事業主への家賃支援など早急に検討すること」を求めて賛成しました。実現に向けて頑張ります！